



プリントリリース

バージョン 5.10

管理者ガイド

目次

変更履歴	4
概要	6
展開の準備状況チェックリスト	7
環境を設定する	9
Lexmark 印刷管理クライアントをダウンロードする.....	9
Lexmark 印刷管理クライアントをインストールする.....	10
Lexmark 印刷管理クライアントからログアウトする.....	10
Windows オペレーティングシステム (OS) 用のクライアントソフトウェアを設定する.....	11
Mac OS オペレーティングシステム (OS) ソフトウェア用のクライアントソフトウェアを設定する.....	16
Active Directory ログイン方式を作成する.....	22
Kerberos ログイン方式を作成する.....	22
プリントリリースを設定する	24
内蔵 Web サーバーにアクセスする.....	24
ジョブの場所を設定する.....	24
詳細設定を構成する.....	25
アプリケーションアイコンをカスタマイズする.....	25
設定ファイルをインポートまたはエクスポートする.....	26
Lexmark クラウドサービス印刷管理 Web ポータルを使用する	27
Lexmark クラウドサービスダッシュボードにアクセスする.....	27
ダッシュボードを管理する.....	27
印刷の管理 Web ポータルにアクセスする.....	30
管理タスク.....	30
印刷キューを管理する.....	33
印刷管理 Web ポータルにファイルをアップロードする.....	35
代理人を管理する.....	35
印刷ジョブ履歴を表示する.....	35
アプリケーションを使用する	37
印刷ジョブを送信する.....	37
印刷ジョブを管理する.....	38

印刷ジョブをリリースする.....	39
問題に対処する.....	40
アプリケーションエラー.....	40
LDC ファイルでのインストールが動作しない.....	41
ジョブを印刷できない.....	42
ジョブを印刷しているように見えるが印刷結果が何もない.....	42
ライセンスエラー.....	42
Lexmark ハイブリッド印刷管理のトラブルシューティング.....	43
Lexmark クラウド印刷管理のトラブルシューティング.....	47
通知.....	48
索引.....	49

変更履歴

2021 年 4 月

- 管理タスクに関する情報を追加しました。

2019 年 12 月

- 以下に関する情報を更新。
 - Mac OS および Windows オペレーティングシステム(OS)の設定ファイルの設定
 - サーバーレス Web サーバーの設定を構成する
 - 管理タスクを設定する
 - 印刷ジョブを管理する
 - 印刷ジョブをリリースする

2019 年 7 月

- Lexmark™ 印刷管理クライアントからログアウトする手順を追加。
- 以下の Lexmark サービス名を更新。
 - Lexmark Cloud から Lexmark クラウドサービスに変更
 - Lexmark 印刷管理クラウドから Lexmark クラウド印刷管理に変更
 - Lexmark 印刷管理サーバーレスから Lexmark ハイブリッド印刷管理に変更
- 次の手順を更新。
 - Lexmark 印刷管理クライアントをダウンロードおよびインストールする
 - Mac OS および Windows オペレーティングシステム(OS)の設定ファイルの設定
 - Lexmark クラウド印刷管理 Web ポータルを使用する

2018 年 6 月

- 以下の手順を追加。
 - Lexmark クラウドサービスダッシュボードを管理する
 - 印刷ジョブ履歴を表示する
 - 「LPM Cloud for Google Chrome」拡張機能をインストールおよびトラブルシューティングする

2018 年 2 月

- クラウドベースの ID サービスプロバイダを使用するバッジを登録するためのサポートを追加。
- Lexmark 印刷管理クラウド Web ポータルの設定と使用に関する手順を追加。
- SaaS(Software as a Service)環境の設定に関する手順を削除。

2017 年 8 月

- 「ディスプレイのカスタマイズ」アプリケーションを使用したログイン画面の管理に関する情報を削除。

2016 年 11 月

- LPMServerlessSettings に関する情報を追加。

2016 年 10 月

- LateBindingEnabled 設定に関する情報を追加。

2016 年 7 月

- Mac OS オペレーティングシステム(OS)ソフトウェア用のクライアントソフトウェアのインストールに関する手順を追加。
- 以下に関する情報を追加。
 - ジョブコスト見積りの設定
 - コピー記録およびコピー数量制限の機能

2016 年 1 月

- 最初の文書のリリース

概要

プリントリリースは、印刷ジョブを管理するエンタープライズクラスの印刷ソリューションです。このソリューションでは、以下の環境向けにプリントリリース機能を提供します。

- **Lexmark ハイブリッド印刷管理** – Lexmark 印刷管理クライアントを使用するソリューションです。印刷サーバーを経由しなくとも、ユーザーがドキュメントをプリンタに安全に送信できます。印刷ジョブはプリントリリースで構成されたプリンタからリリースされるまで保存されます。
- **Lexmark Cloud 印刷管理** – クラウドベースの印刷キューにドキュメントを送信できる、クラウドベースのソリューションです。コンピュータからドキュメントを直接印刷したり、コンピュータから Lexmark Cloud 印刷管理 Web ポータルにファイルを追加したりすることもできます。

このソリューションは、以下の組み込みソリューションフレームワークアプリケーションと連携します。

- **プリントリリース**
- **クラウド認証** – カードリーダーを使用してプリンタをセキュリティ保護するアプリケーションです。ユーザーがカードをスワイプすると、クラウドベースの ID サービスプロバイダを使用して資格情報が認証されます。

メモ: 詳細については、『クラウド認証管理者ガイド』を参照してください。

- **カード認証** – カードリーダーを使用してプリンタをセキュリティ保護するアプリケーションです。ユーザーがカードをスワイプすると、以下のいずれかを使用して、そのユーザーの資格情報が認証されます。
 - マスタープリンタ
 - LDAP
 - Lexmark Document Distributor (LDD) サーバー
 - ID サービスプロバイダ

メモ: 詳細については、『カード認証管理者ガイド』を参照してください。

本書では、アプリケーションの設定、使用、トラブルシューティングを行う方法を説明します。

展開の準備状況チェックリスト

クライアントコンピュータに以下のものがインストールされていることを確認します。

- Microsoft .NET Framework 4.6.2(フルバージョン)以降
- Lexmark ユニバーサルプリンタドライバ(UPD)v2.7 以降

Lexmark ハイブリッド印刷管理環境

以下の点を確認します。

- Lexmark 印刷管理クライアントがコンピュータにインストールされている。

Active Directory を使用するには、以下の情報が必要です。

- Active Directory 属性

メモ: カード認証を設定する場合は、[LDAP]セクションの[ユーザー情報]フィールドで Active Directory 属性を指定してください(⇒『カード認証管理者ガイド』)。

- レルム
- サービスアカウントのユーザー名
- サービスアカウントのパスワード
- SSL ポート番号
- HTTP ポート番号

Kerberos を設定するには、以下の情報が必要です。

メモ: Active Directory を使用してジョブを取得するには、プリンタの Kerberos セキュリティを設定します。

- KDC アドレス
- KDC ポート番号
- レルム

Web サーバーを使用するには、以下の情報が必要です。

- Web サーバーアドレス
- SSL ポート番号
- HTTP ポート番号

Lexmark クラウド印刷管理環境

以下の点を確認します。

- コンピュータを使用して印刷ジョブを送信する場合は、Lexmark 印刷管理クライアントがコンピュータにインストールされている。
- Web ブラウザを使用して印刷ジョブを送信する場合は、「Lexmark クラウド印刷管理 for Google Chrome」拡張機能が Web ブラウザに追加されている。
メモ: この拡張機能がサポートしているのは、Google Chrome™ ブラウザのみです。
- リリース&追跡サーバーのアドレスを把握している。
- 以下のいずれかで ID サービスのカード検証が設定されている。
 - クラウド認証
 - カード認証

メモ: ID サービス設定の詳細については、『クラウド認証管理者ガイド』または『カード認証管理者ガイド』を参照してください。

環境を設定する

Lexmark 印刷管理クライアントをダウンロードする

Lexmark 印刷管理クライアントは、印刷ジョブのセキュアリリースを提供するために、コンピュータに展開するソフトウェアパッケージです。このソフトウェアは、印刷スプーラから印刷ジョブをキャプチャし、ユーザーを認証してから、印刷ジョブを印刷管理サーバーに送信します。印刷ジョブは、プリントリリースアプリケーションでプリンタからリリースされるまで、印刷管理サーバーに保存されます。

1 クラウド印刷管理 Web ポータルで、[クライアントのダウンロード]をクリックします。

2 以下のいずれかを実行します。

- お使いのオペレーティングシステム(OS)用の初期設定パッケージをダウンロードします。

Windows オペレーティングシステム(OS)の初期設定パッケージには、以下のものが含まれます。

- クラウド印刷管理
- Lexmark ユニバーサル PCL XL プリンタドライバ

Mac OS オペレーティングシステム(OS)ソフトウェアの初期設定パッケージには、以下のものが含まれます。

- クラウド印刷管理
- Lexmark カラー印刷ドライバ

- カスタムパッケージを作成します。

以下の手順でパッケージをカスタマイズします。

a お使いのオペレーティングシステム(OS)用に、[カスタムパッケージの作成]をクリックします。

b [グローバル構成設定]セクションで、以下のオプションを指定します。

- 印刷送信状況の通知を表示するかどうかを指定する
- 指定日数の経過後、未使用のクライアントフォルダを削除するかどうかを指定する

c Lexmark クラウド印刷管理環境がある場合は、[クラウド印刷管理]セクションで[クラウド印刷管理を有効にする]を選択します。

d Lexmark ハイブリッド印刷管理環境がある場合は、以下の手順に従います。

1 [ハイブリッド印刷管理]セクションで、[ハイブリッド印刷管理を有効にする]を選択します。

2 以下のオプションを指定します。

- 未印刷および印刷済みのジョブを削除するタイミングを指定する
- プリンタでジョブをリリースするときに、ユーザーによる印刷設定の変更を許可するかどうかを指定する

e [プリンタドライバの種類]セクションで、パッケージに含めるプリンタドライバを選択します。

f [通常使うプリンタを設定]セクションで、初期設定で使用するプリンタを選択します。

g [作成]をクリックします。

h パッケージをダウンロードします。

Lexmark 印刷管理クライアントをインストールする

Microsoft Windows オペレーティングシステム(OS)の場合

- 1 コンピュータからパッケージを実行します。
- 2 画面に表示される手順に従います。

メモ:

- 実行可能ファイルは、Program Files フォルダに保存されます。
- カスタムパッケージの場合、ダウンロードした圧縮ファイルに設定ファイルが含まれます。インストーラと設定ファイルが同じフォルダ内にあることを確認します。
- 設定ファイルおよびログファイルは、インストール後 %allusersprofile%\LPMC フォルダに保存されています。
- Microsoft .NET Framework 4.6.2(フルバージョン)以降がインストールされていることを確認してください。

インストール後、Lexmark クラウド印刷管理または Lexmark ハイブリッド印刷管理プリンタが使用可能になります。

Mac OS オペレーティングシステム(OS)ソフトウェアの場合

- 1 コンピュータからパッケージを実行します。
- 2 画面に表示される手順に従います。

メモ:

- 実行可能ファイル、設定ファイルおよび SSL 証明書は、/Library/Lexmark/LPMC フォルダに保存されます。
- ログファイルは、/var/tmp フォルダに lpmc.log として保存されます。
- カスタムパッケージの場合、ダウンロードした圧縮ファイルに設定ファイルが含まれます。インストーラと設定ファイルが同じフォルダ内にあることを確認します。

Lexmark 印刷管理クライアントからログアウトする

この機能を使用すると、ハイブリッド印刷の管理からログアウトできます。コンピュータに保存されているすべてのハイブリッド印刷ジョブが削除され、リリースできなくなります。ただし、クラウド印刷の管理の印刷キューに送信済みの印刷ジョブは引き続き使用できます。

Microsoft Windows オペレーティングシステム(OS)の場合

- 1 コンピュータのシステムトレイで、[Lexmark 印刷管理クライアント]アイコンを右クリックします。
- 2 [印刷の管理からログアウト]をクリックします。

Mac オペレーティングシステムのソフトウェアの場合

- 1 コンピュータのステータスメニューで、[Lexmark 印刷管理クライアント]アイコンを右クリックします。
- 2 [印刷の管理からログアウト]をクリックします。

メモ: ログアウトすると、認証資格情報が削除されます。再度印刷すると、ユーザー資格情報の入力を求められます。

Windows オペレーティングシステム (OS) 用のクライアントソフトウェアを設定する

開始する前に、次の点を確認してください。

- Microsoft .NET Framework 4.6.2 (フルバージョン) 以降がインストールされている。
- 推奨されるプリンタドライバがインストールされている。
- Active Directory が実行されている。
- Lexmark 印刷管理クライアントをインストールしたコンピュータが Active Directory ドメインに登録されている。
- 管理者が Active Directory ドメインにログインしていて、ドメインにアクセスするための管理権限が付与されている。

Windows オペレーティングシステム (OS) 用の設定ファイルを理解する

Logger

設定	初期設定	説明
LogFilePath	c: \ProgramData\LPMC \lpmc.log	ログファイルが保存されるパス。
LoggingEnabled	false	true に設定した場合、Lexmark 印刷管理クライアントのイベントがログに記録されます。

LPMServerlessADSettings

CaptureSettings

設定	初期設定	説明
LoopbackPort	9167	受信印刷ジョブについてキャプチャサービスと通信するポート番号。別のポート番号を使用するには、印刷キューが使用するポート番号を変更します。
PrintJobFileNameFormat	%d_%i.prn	キャプチャサービスが印刷ジョブを保存するために使用するファイル名の形式。%d はジョブが印刷される時刻、%i は現在のティック数です。 ファイル名の一部として次の値を使用できます。 %u - ユーザー名 %pd - プリンタドライバ名 %pq - 印刷キュー名

ClientSettings

設定	初期設定	説明
PrintAndKeepLifespan	48	Lexmark 印刷管理クライアントが印刷後にジョブを削除するまでの時間 (時間単位)。
UnprintedJobsLifespan	48	Lexmark 印刷管理クライアントが印刷キューでリリースされないジョブを削除するまでの時間 (時間単位)。

ReleaseSettings

設定	初期設定	説明
EsfListenerPort	9443	ジョブがプリンタからリリースされるポート番号。
UseSSL	true	<p>プリントリリースとの通信で SSL を使用するかどうかを決定します。HTTPS を使用する場合は、この設定を有効にする必要があります。</p> <p>この設定は、初期設定では設定ファイルに表示されず、有効になっています。この設定を無効にするには、設定ファイルに以下の行を追加します。</p> <pre><UseSSL>false</UseSSL></pre>

ServerSettings

設定	初期設定	説明
ActiveDirectoryUserProperty	otherLoginWorkstations	Lexmark 印刷管理クライアントが、データを保存および取得するために使用する Active Directory 属性。
ServiceAccountUserName	なし	サービスアカウントとして指定されたユーザー名。管理者が展開の前にこの名前を設定します。

ADWriteSettings

設定	初期設定	説明
ADWriteOption	AtPrintTime	<p>Lexmark 印刷管理クライアントがワークステーションの IP アドレスを Active Directory サーバーにいつ書き込むかを設定します。</p> <p>以下のいずれかの値を使用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • AtStartup - Lexmark 印刷管理クライアントが起動したときにのみワークステーションの IP アドレスを書き込みます。ワークステーション IP アドレスは、ワークステーションがシャットダウンされたか低電力状態になったときに削除されます。 • AtPrintTime - ジョブを印刷するときにのみワークステーション IP アドレスを書き込みます。ワークステーション IP アドレスは、ワークステーションにそれ以上の保留ジョブがないとき、ワークステーションがシャットダウンされたとき、またはワークステーションが低電力状態になったときに削除されます。Lexmark 印刷管理クライアントが起動するときに保存済みのジョブが検出された場合、ワークステーション IP アドレスが直ちに書き込まれます。 • AtStartupAndPrintTime - Lexmark 印刷管理クライアントが起動したときとジョブを印刷するときに、ワークステーションの IP アドレスを書き込みます。ワークステーション IP アドレスは、ワークステーションにそれ以上の保留ジョブがない場合も削除されません。ワークステーションがシャットダウンされたか低電力状態になったときに削除されます。

LPMServerlessSettings

CaptureSettings

設定	初期設定	説明
LoopbackPort	9167	受信印刷ジョブについてキャプチャサービスと通信するポート番号。別のポート番号を使用するには、印刷キューが使用するポート番号を変更します。
PrintJobFileNameFormat	%d_%i.prn	キャプチャサービスが印刷ジョブを保存するために使用するファイル名の形式。%d はジョブが印刷される時刻、%i は現在のティック数です。 ファイル名の一部として次の値を使用できます。 %u - ユーザー名 %pd - プリンタドライバ名 %pq - 印刷キュー名

ClientSettings

設定	初期設定	説明
PrintAndKeepLifespan	48	Lexmark 印刷管理クライアントが印刷後にジョブを削除するまでの時間(時間単位)。
UnprintedJobsLifespan	48	Lexmark 印刷管理クライアントが印刷キューでリリースされないジョブを削除するまでの時間(時間単位)。

ReleaseSettings

設定	初期設定	説明
EsfListenerPort	9443	ジョブがプリンタからリリースされるポート番号。

ServerSettings

設定	初期設定	説明
ServerIP	apis.us.iss.lexmark.com/cpm(米国) apis.eu.iss.lexmark.com/cpm(EU)	リリース & 追跡サーバーのアドレス。
ServerPort	443	ジョブがプリンタからリリースされるポート番号。

ServerAPISettings

設定	初期設定	説明
APIVersion	3.0	使用するアプリケーションプログラムインターフェイス(API)のバージョン。
IDPServerSettings ServerIP ServerPort	idp.us.iss.lexmark.com(米国) idp.eu.iss.lexmark.com(EU) 443	ユーザーの認証に使用する ID サービスプロバイダのアドレス。 ジョブがプリンタからリリースされるポート番号。

LPMServerSettings

CaptureSettings

設定	初期設定	説明
LoopbackPort	9168	受信印刷ジョブについてキャプチャサービスと通信するポート番号。別のポート番号を使用するには、印刷キューが使用するポート番号を変更します。
PrintJobFileNameFormat	%d_%i.prn	キャプチャサービスが印刷ジョブを保存するために使用するファイル名の形式。%d はジョブが印刷される時刻、%i は現在のティック数です。 ファイル名の一部として次の値を使用できます。 %u - ユーザー名 %pd - プリンタドライバ名 %pq - 印刷キュー名

ServerSettings

設定	初期設定	説明
ServerIP	apis.us.iss.lexmark.com/cpm(米国) apis.eu.iss.lexmark.com/cpm(EU)	Lexmark 印刷管理クラウドリリース&追跡サーバーのアドレス。
ServerPort	443	ジョブがプリンタからリリースされるポート番号。

IDPServerSettings

設定	初期設定	説明
ServerIP	idp.us.iss.lexmark.com(米国) idp.eu.iss.lexmark.com(EU)	ユーザーの認証に使用する ID サービスプロバイダのアドレス。
ServerPort	443	ジョブがプリンタからリリースされるポート番号。

DeleteJobTrackerSettings

設定	初期設定	説明
TrackDeletedJob	true	false に設定した場合、削除済みのジョブは追跡されません。
SendImmediately	true	false に設定した場合、Lexmark 印刷管理クライアントは IntervalMode を使用して削除済みジョブのデータを送信します。
IntervalMode	Daily	指定された間隔で削除済みジョブのデータを送信します。間隔は、分、時間、日、週の単位で指定できます。IntervalMode が有効になっている場合、削除済みジョブのデータは c:\ProgramData\LPMC\DJTReport.xml に一時的に保存されます。設定された間隔が経過すると、削除済みジョブのデータはレポートサーバーに送信され、DJTReport.xml ファイルが削除されます。

設定	初期設定	説明
SendInterval Minutes Hourly Daily Weekly Day Hour	1200	削除済みジョブのデータをレポートサーバーに送信するタイミングを指定します。 Minutes - 1 以上の任意の値を設定します。 Daily - HHMM 形式で値(時間)を設定します。設定した時間に基づいて、毎日定期的 に実行されます。 Daily 設定は複数のインスタンスを設定できます。この設定により、1 日複 数回削除済みジョブトラッカーがトリガーされ、実行されます。 Weekly - Day と Hour の値で構成されます。 Day - 1 ~ 7 の任意の値を設定します。1 は日曜日、7 は土曜日です。 Hour - HHMM 形式で値を設定します。指定した時刻に基づいて、定期的 に実行されます。 Day および Hour の設定は複数のインスタンスを設定できます。
ServerSettings ServerIP ServerPort ServerSSL	0.0.0.0 9780 false	削除済みジョブのデータが保存されるレポートサーバーに関する情報が含まれています。
OtherSettings SiteName	なし	削除済みジョブのデータに関する詳細情報。 SiteName - ジョブの送信元のサイト名。

LateBindingSettings

設定	初期設定	説明
LateBindingEnabled	false	true に設定した場合、[カラー]、[印刷面]、[ホチキス]、[ホールパンチ]、[コピー部 数]の各設定をプリンタの操作パネルで変更することができます。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> Lexmark 印刷管理クライアントのバージョンによっては、この設定は利用できない 場合があります(⇒ Readme ファイル)。 この設定は、Lexmark 印刷管理サーバーレス環境から送信されたジョブにのみ適 用されます。 この設定を使用するには、プリンタにフィニッシャを取り付けます。

DeleteEmptyUserFolderSetting

設定	初期設定	説明
DeleteEmptyUserFolders	false	true に設定した場合、印刷ジョブがないユーザーフォルダと有効な ユーザートークンが自動的に削除されます。
DeleteEmptyUserFoldersLifespan	7	印刷ジョブがないユーザーフォルダと有効なユーザートークンが自動 的に削除されるまでの日数。

Windows オペレーティングシステム(OS)用の設定ファイル例

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<Configuration>
  <Logger>
    <LogFilePath>C:\ProgramData\LPMC\lpmc.log</LogFilePath>
    <LoggingEnabled>true</LoggingEnabled>
  </Logger>
  <LPMServerlessSettings>
    <CaptureSettings>
      <LoopbackPort>9167</LoopbackPort>
      <PrintJobFileNameFormat>%d_%i.prn</PrintJobFileNameFormat>
    </CaptureSettings>
    <ClientSettings>
      <PrintAndKeepLifespan>48</PrintAndKeepLifespan>
    </ClientSettings>
  </LPMServerlessSettings>
</Configuration>
```

```
<UnprintedJobsLifespan>48</UnprintedJobsLifespan>
</ClientSettings>
<ReleaseSettings>
  <EsfListenerPort>9443</EsfListenerPort>
</ReleaseSettings>
<ServerSettings>
  <ServerIP>apis.us.iss.lexmark.com/cpm</ServerIP>
  <ServerPort>443</ServerPort>
</ServerSettings>
<ServerAPISettings>
  <APIVersion>3.0</APIVersion>
  <IDPServerSettings>
    <ServerIP>idp.us.iss.lexmark.com</ServerIP>
    <ServerPort>443</ServerPort>
  </IDPServerSettings>
</ServerAPISettings>
</LPMServerlessSettings>
<LPMServerSettings>
  <CaptureSettings>
    <LoopbackPort>9168</LoopbackPort>
    <PrintJobFileNameFormat>%d_%i.prn</PrintJobFileNameFormat>
  </CaptureSettings>
  <ClientSettings/>
  <ServerSettings>
    <ServerIP>apis.us.iss.lexmark.com/cpm</ServerIP>
    <ServerPort>443</ServerPort>
  </ServerSettings>
  <IDPServerSettings>
    <ServerIP>idp.us.iss.lexmark.com</ServerIP>
    <ServerPort>443</ServerPort>
  </IDPServerSettings>
  <APIVersion>3.0</APIVersion>
</LPMServerSettings>
<LateBindingSettings>
  <LateBindingEnabled>>true</LateBindingEnabled>
</LateBindingSettings>
<DeleteEmptyUserFolderSetting>
  <DeleteEmptyUserFolders>>false</DeleteEmptyUserFolders>
  <DeleteEmptyUserFoldersLifespan>7</DeleteEmptyUserFoldersLifespan>
</DeleteEmptyFolderSetting>
<DisplayNotifications>true</DisplayNotifications>
<DefaultPrintQueue>
  <DefaultQueue>LPMCloud</DefaultQueue>
</DefaultPrintQueue>
</Configuration>
```

Mac OS オペレーティングシステム(OS)ソフトウェア用のクライアントソフトウェアを設定する

Active Directory ドメインに接続する

Active Directory ドメインを DNS サーバーリストに追加する

- 1 コンピュータから[システム環境設定]に移動し、[ネットワーク]をクリックします。
- 2 ネットワークを選択して[詳細設定]をクリックします。
- 3 [DNS]をクリックし、[DNS サーバー]セクションから[+]をクリックして、Active Directory ドメインの IP アドレスを入力します。
- 4 [ドメインの検索]セクションで[+]をクリックして、Active Directory ドメイン名を入力します。

- 5 [OK]をクリックします。
- 6 [ネットワーク]ウィンドウから[適用]をクリックします。

Active Directory ドメインに接続

- 1 コンピュータから[システム環境設定]に移動し、[ユーザーとグループ]をクリックします。
- 2 [ログイン オプション]をクリックして、[ネットワーク アカウント サーバー]セクションから[参加]をクリックします。
メモ: 設定が使用できない場合は、ロックボタンをクリックします。設定のロックを解除するには、管理者アカウントが必要です。
- 3 設定を構成します。
 - [サーバー]—Active Directory ドメインコントローラのアドレス
 - [クライアントコンピュータ ID]—クライアントコンピュータの名前
 - [AD 管理者ユーザー]—Active Directory ドメインに関連付けられているアカウント名
 - [AD 管理者パスワード]—Active Directory ドメインに関連付けられているアカウントのパスワード
- 4 [OK]をクリックします。
- 5 コンピュータからログアウトして、Active Directory ドメインに関連付けられているユーザー ID とパスワードを使って、もう一度ログインします。

Mac OS オペレーティングシステム(OS)ソフトウェアの設定ファイルを理解する

Logger

設定	初期設定	説明
LogFilePath	/var/tmp/lpmc.log	ログファイルが保存されるパス。
LoggingEnabled	false	<ul style="list-style-type: none"> • true に設定した場合、Lexmark 印刷管理クライアントのイベントがログに記録されます。 • debug に設定した場合、より多くの情報がログに記録されます。

LPMServerlessADSettings

CaptureSettings

設定	初期設定	説明
LoopbackPort	9167	受信印刷ジョブについてキャプチャサービスと通信するポート番号。別のポート番号を使用するには、印刷キューが使用するポート番号を変更します。
PrintJobFileNameFormat	%d_%i.prn	<p>キャプチャサービスが印刷ジョブを保存するために使用するファイル名の形式。%d はジョブが印刷される時刻、%i は現在のティック数です。</p> <p>ファイル名の一部として次の値を使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> %u - ユーザー名 %pd - プリンタドライバ名 %pq - 印刷キュー名

ClientSettings

設定	初期設定	説明
PrintAndKeepLifespan	48	Lexmark 印刷管理クライアントが印刷後にジョブを削除するまでの時間(時間単位)。
UnprintedJobsLifespan	48	Lexmark 印刷管理クライアントが印刷キューでリリースされないジョブを削除するまでの時間(時間単位)。

ReleaseSettings

設定	初期設定	説明
EsfListenerPort	9443	ジョブがプリンタからリリースされるポート番号。
UseSSL	true	プリントリリースとの通信で SSL を使用するかどうかを決定します。 ServerPort を 80 に設定した場合は、この値を false に設定して非 SSL 接続を確立します。HTTPS を使用する場合は、この設定を有効にする必要があります。

ServerSettings

設定	初期設定	説明
ActiveDirectoryUserProperty	otherLoginWorkstations	Lexmark 印刷管理クライアントが、データを保存および取得するために使用する Active Directory 属性。 otherLoginWorkstations が使用できない場合は、 customAttributeName でカスタムユーザー属性を使用します。
ServiceAccountUserName	なし	サービスアカウントとして指定されたユーザー名。管理者が展開の前にこの名前を設定します。

ADWriteSettings

設定	初期設定	説明
ADWriteOption	AtPrintTime	Lexmark 印刷管理クライアントがワークステーションの IP アドレスを Active Directory サーバーにいつ書き込むかを設定します。 以下のいずれかの値を使用します。 <ul style="list-style-type: none"> • AtStartup - Lexmark 印刷管理クライアントが起動したときにのみワークステーションの IP アドレスを書き込みます。ワークステーション IP アドレスは、ワークステーションがシャットダウンされたか低電力状態になったときに削除されます。 • AtPrintTime - ジョブを印刷するときのみワークステーション IP アドレスを書き込みます。ワークステーション IP アドレスは、ワークステーションにそれ以上の保留ジョブがないとき、ワークステーションがシャットダウンされたとき、またはワークステーションが低電力状態になったときに削除されます。Lexmark 印刷管理クライアントが起動するときに保存済みのジョブが検出された場合、ワークステーション IP アドレスが直ちに書き込まれます。 • AtStartupAndPrintTime - Lexmark 印刷管理クライアントが起動したときとジョブを印刷するとき、ワークステーションの IP アドレスを書き込みます。ワークステーション IP アドレスは、ワークステーションにそれ以上の保留ジョブがない場合も削除されません。ワークステーションがシャットダウンされたか低電力状態になったときに削除されます。

LPMServerlessSettings

CaptureSettings

設定	初期設定	説明
LoopbackPort	9168	受信印刷ジョブについてキャプチャサービスと通信するポート番号。別のポート番号を使用するには、印刷キューが使用するポート番号を変更します。
PrintJobFileNameFormat	%d_%i.ps	キャプチャサービスが印刷ジョブを保存するために使用するファイル名の形式。%d はジョブが印刷される時刻、%i は現在のティック数です。 ファイル名の一部として次の値を使用できます。 %u - ユーザー名 %pd - プリンタドライバ名 %pq - 印刷キュー名

ClientSettings

設定	初期設定	説明
PrintAndKeepLifespan	48	Lexmark 印刷管理クライアントが印刷後にジョブを削除するまでの時間(時間単位)。
UnprintedJobsLifespan	48	Lexmark 印刷管理クライアントが印刷キューでリリースされないジョブを削除するまでの時間(時間単位)。

ReleaseSettings

設定	初期設定	説明
EsfListenerPort	443	ジョブがプリンタからリリースされるポート番号。
UseSSL	true	プリントリリースとの通信で SSL を使用するかどうかを決定します。

ServerSettings

設定	初期設定	説明
ServerIP	apis.us.iss.lexmark.com/cpm(米国) apis.eu.iss.lexmark.com/cpm(EU)	リリース & 追跡サーバーのアドレス。
ServerPort	443	ジョブがプリンタからリリースされるポート番号。
UseSSL	true	プリントリリースとの通信で SSL を使用するかどうかを決定します。

ServerAPISettings

設定	初期設定	説明
APIVersion	3.0	使用するアプリケーションプログラムインターフェイス(API)のバージョン。
IDPServerSettings ServerIP ServerPort UseSSL	idp.us.iss.lexmark.com(米国) idp.eu.iss.lexmark.com(EU) 443 true	ユーザーの認証に使用する ID サービスプロバイダのアドレス。 ジョブがプリンタからリリースされるポート番号。 プリントリリースとの通信で SSL を使用するかどうかを決定します。

LPMServerSettings

CaptureSettings

設定	初期設定	説明
LoopbackPort	9167	受信印刷ジョブについてキャプチャサービスと通信するポート番号。別のポート番号を使用するには、印刷キューが使用するポート番号を変更します。
PrintJobFileNameFormat	%d_%i.prn	キャプチャサービスが印刷ジョブを保存するために使用するファイル名の形式。%d はジョブが印刷される時刻、%i は現在のティック数です。 ファイル名の一部として次の値を使用できます。 %u - ユーザー名 %pd - プリンタドライバ名 %pq - 印刷キュー名

ServerSettings

設定	初期設定	説明
ServerIP	apis.us.iss.lexmark.com/cpm(米国) apis.eu.iss.lexmark.com/cpm(EU)	Lexmark 印刷管理クラウドリリース&追跡サーバーのアドレス。
ServerPort	443	ジョブがプリンタからリリースされるポート番号。

IDPServerSettings

設定	初期設定	説明
ServerIP	idp.us.iss.lexmark.com(米国) idp.eu.iss.lexmark.com(EU)	ユーザーの認証に使用する ID サービスプロバイダのアドレス。
ServerPort	443	ジョブがプリンタからリリースされるポート番号。

DeleteJobTrackerSettings

設定	初期設定	説明
TrackDeletedJob	true	false に設定した場合、削除済みのジョブは追跡されません。
SendImmediately	true	false に設定した場合、Lexmark 印刷管理クライアントは IntervalMode を使用して削除済みジョブのデータを送信します。
IntervalMode	minutes	指定された間隔で削除済みジョブのデータを送信します。間隔は、分、時間、日、週の単位で指定できます。
SendInterval Minutes Daily Weekly Day Hour	1200	削除済みジョブのデータをレポートサーバーに送信するタイミングを指定します。 Minutes - 1 以上の任意の値を設定します。 Daily - HHMM 形式で値(時間)を設定します。設定した時間に基づいて、毎日定期的に行われます。Daily 設定は複数のインスタンスを設定できます。この設定により、1 日複数回削除済みジョブトラッカーがトリガーされ、実行されます。 Weekly - Day と Hour の値で構成されます。 Day - 1 ~ 7 の任意の値を設定します。1 は日曜日、7 は土曜日です。 Hour - HHMM 形式で値を設定します。指定した時刻に基づいて、定期的に行われます。 Day および Hour の設定は複数のインスタンスを設定できます。

設定	初期設定	説明
ServerSettings ServerIP ServerPort ServerSSL	0.0.0.0 9780 false	削除済みジョブのデータが保存されるレポートサーバーに関する情報が含まれています。
OtherSettings SiteName	なし	削除済みジョブのデータに関する詳細情報。 SiteName - ジョブの送信元のサイト名。

Mac OS オペレーティングシステム(OS)ソフトウェアの設定ファイル例

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<Configuration>
  <Logger>
    <LogFilePath>/var/tmp/lpmc.log</LogFilePath>
    <LoggingEnabled>>false</LoggingEnabled>
  </Logger>
  <LPMServerlessADSettings>
    <CaptureSettings>
      <LoopbackPort>9167</LoopbackPort>
      <PrintJobFileNameFormat>%d_%i.ps</PrintJobFileNameFormat>
    </CaptureSettings>
    <ClientSettings>
      <PrintAndKeepLifespan>48</PrintAndKeepLifespan>
      <UnprintedJobsLifespan>48</UnprintedJobsLifespan>
    </ClientSettings>
    <ReleaseSettings>
      <EsfListenerPort>9443</EsfListenerPort>
      <UseSSL>>true</UseSSL>
    </ReleaseSettings>
    <ServerSettings>
      <ActiveDirectoryUserProperty>otherLoginWorkstations</ActiveDirectoryUserProperty>
      <ServiceAccountUsername></ServiceAccountUsername>
    </ServerSettings>
    <ADWriteSettings>
      <!-- values are {AtStartup | AtPrintTime | AtStartupAndPrintTime} -->
      <ADWriteOption>AtStartupAndPrintTime</ADWriteOption>
    </ADWriteSettings>
  </LPMServerlessADSettings>
  <LPMServerlessSettings>
    <CaptureSettings>
      <LoopbackPort>9167</LoopbackPort>
      <PrintJobFileNameFormat>%d_%i.ps</PrintJobFileNameFormat>
    </CaptureSettings>
    <ClientSettings>
      <PrintAndKeepLifespan>48</PrintAndKeepLifespan>
      <UnprintedJobsLifespan>48</UnprintedJobsLifespan>
    </ClientSettings>
    <ReleaseSettings>
      <EsfListenerPort>443</EsfListenerPort>
      <UseSSL>>true</UseSSL>
    </ReleaseSettings>
    <ServerSettings>
      <ServerIP>apis.us.iss.lexmark.com/cpm</ServerIP>
      <ServerPort>443</ServerPort>
      <UseSSL>>true</UseSSL>
    </ServerSettings>
    <ServerAPISettings>
      <APIVersion>3.0</APIVersion>
      <IDPServerSettings>
        <ServerIP>idp.us.iss.lexmark.com</ServerIP>
        <ServerPort>443</ServerPort>
        <UseSSL>>true</UseSSL>
      </IDPServerSettings>
    </ServerAPISettings>
  </LPMServerlessSettings>
  <LPMServerSettings>
    <CaptureSettings>
      <LoopbackPort>9168</LoopbackPort>
```

```
<PrintJobFileNameFormat>%d_%i.ps</PrintJobFileNameFormat>
</CaptureSettings>
<ClientSettings>
</ClientSettings>
<ServerSettings>
  <ServerIP>apis.us.iss.lexmark.com/cpm</ServerIP>
  <ServerPort>443</ServerPort>
</ServerSettings>
<IDPServerSettings>
  <ServerIP>idp.us.iss.lexmark.com</ServerIP>
  <ServerPort>443</ServerPort>
</IDPServerSettings>
  <APIVersion>3.0</APIVersion>
</LPMServerSettings>
<DeleteJobTrackerSettings>
  <TrackDeletedJob>true</TrackDeletedJob>
  <SendImmediately>true</SendImmediately>
  <IntervalMode>minutes</IntervalMode>
  <SendInterval>
    <Minutes>5</Minutes>
    <Daily>1200</Daily>
    <Daily>2300</Daily>
    <Weekly>
      <Day>2</Day>
      <Day>3</Day>
      <Day>4</Day>
      <Day>5</Day>
      <Day>6</Day>
      <Hour>1000</Hour>
      <Hour>1500</Hour>
    </Weekly>
  </SendInterval>
</ServerSettings>
  <ServerIP>0.0.0.0</ServerIP>
  <ServerPort>9780</ServerPort>
  <ServerSSL>>false</ServerSSL>
</ServerSettings>
<OtherSettings>
  <SiteName></SiteName>
</OtherSettings>
</DeleteJobTrackerSettings>
</Configuration>
```

Active Directory ログイン方式を作成する

- 1 内蔵 Web サーバーで、[設定] > [セキュリティ] > [ログイン方式]をクリックします。
- 2 [ネットワークアカウント]セクションで、[ログイン方式を追加] > [Active Directory]をクリックします。
- 3 設定を構成します。
 - **ドメイン** – Active Directory サーバーのレルムまたはドメイン名を入力します。
 - **ユーザー名** – Active Directory に対して認証できるユーザーの名前を入力します。
 - **パスワード** – ユーザーのパスワードを入力します。
 - **組織単位** – ユーザーが所属する組織単位属性を入力します。
- 4 [ドメインを追加]をクリックします。

Kerberos ログイン方式を作成する

- 1 内蔵 Web サーバーで、[設定] > [セキュリティ] > [ログイン方式]をクリックします。
- 2 [ネットワークアカウント]セクションで、[ログイン方式を追加] > [Kerberos]をクリックします。

3 次のいずれかの手順に従います。

簡単な Kerberos 構成ファイルを作成する

[簡単な Kerberos ファイルを生成]セクションで、次のように構成します。

- **KDC アドレス** – KDC IP の IP アドレスまたはホスト名を入力します。
- **KDC ポート** – Kerberos サーバーが使用するポート番号を入力します。
- **領域** – Kerberos サーバーが使用する領域を入力します。領域は大文字で入力する必要があります。

Kerberos 構成ファイルをインポートする

[Kerberos ファイルをインポート]フィールドで、krb5.conf ファイルを参照します。

4 必要に応じて、[その他の設定]セクションで次の設定を構成します。

- **文字エンコーディング** – 構成ファイルで使用する文字エンコーディングを選択します。
- **IP の逆引きを無効化**

5 [保存して確認]をクリックします。

プリントリリースを設定する

内蔵 Web サーバーにアクセスする

- 1 プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。次のいずれかを実行します。
 - プリンタのホーム画面で IP アドレスを確認します。
 - プリンタのホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] をタッチします。
- 2 Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。

ジョブの場所を設定する

サーバーレス (Active Directory) 設定を構成する

これらの設定は、Lexmark 印刷管理 2.2 以降を使用するハイブリッド印刷管理に適用されます。

- 1 EWS からアプリケーションの設定ページに移動します。
アプリ > プrintリリース > 設定
- 2 [ジョブの場所] セクションで、[サーバーレス (Active Directory)] を選択します。
- 3 [サーバーレス Active Directory の設定] セクションで、Active Directory 属性およびレルムを入力します。
- 4 ユーザー名とパスワードを入力します。
メモ: ユーザー名は、Lexmark 印刷管理クライアントの設定ファイルで設定されている ServiceAccountUserName の値と一致させます (⇒ [「Windows オペレーティングシステム \(OS\) 用の設定ファイルを理解する」](#)、11 ページ)。
- 5 SSL および HTTP のポート番号を入力します。
- 6 セキュリティモードを選択します。
 - [自動] - アプリケーションは SSL 設定と非 SSL 設定両方の Lexmark 印刷管理クライアント 2.2 からジョブを取得します。
 - [SSL のみ] - アプリケーションは SSL 設定の Lexmark 印刷管理クライアント 2.2 からジョブを取得します。
- 7 [保存] をクリックします。

サーバーレス (Web) 設定を構成する

この設定は、印刷管理クライアント 2.2 の場合のみ必要です。

- 1 EWS からアプリケーションの設定ページに移動します。
アプリ > プrintリリース > 設定
- 2 [ジョブの場所] セクションで、[サーバーレス (Web)] を選択します。
- 3 [サーバーレス Web サーバーの設定] セクションで、Web サーバーのアドレスを入力します。
- 4 SSL および HTTP のポート番号を入力します。

- 5 セキュリティモードを選択します。
 - **[自動]** - アプリケーションは SSL 設定と非 SSL 設定両方の Lexmark 印刷管理クライアント 2.2 からジョブを取得します。
 - **[SSL のみ]** - アプリケーションは SSL 設定の Lexmark 印刷管理クライアント 2.2 からジョブを取得します。
- 6 必要に応じて、以下のいずれかを選択します。
 - **[プロキシを使用]** - すべての接続がプロキシを経由するように設定されている場合、この設定を選択します。
 - **[印刷管理クライアント 2.2 以前との通信を許可]** - 印刷管理クライアント v2 がサポートされている場合、この設定を選択します。
- 7 **[保存]**をクリックします。

SaaS の設定を構成する

これらの設定は、クラウド印刷管理に適用されます。

- 1 EWS からアプリケーションの設定ページに移動します。
アプリ > プリントリリース > 設定
- 2 [ジョブの場所]セクションで、**[SaaS]**を選択します。
- 3 [SaaS の設定]セクションで、リリース & 追跡サーバーのアドレスを入力します。
- 4 SSL 証明書を参照し、**[アップロード]**をクリックします。
- 5 **[保存]**をクリックします。

詳細設定を構成する

- 1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。
アプリ > プリントリリース > 設定
- 2 [詳細設定]セクションで、ネットワークおよびソケットのタイムアウトを変更します。
- 3 [エラーページを印刷する]メニューで、印刷するエラーログを選択します。
- 4 必要に応じて、ジョブコスト見積りを有効にし、カラーのジョブとモノクロのジョブのコストを指定します。
メモ: この機能を有効にすると、ジョブの個々のコストと、選択したジョブの総コストが表示されます。
- 5 **[保存]**をクリックします。

アプリケーションアイコンをカスタマイズする

- 1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。
アプリ > プリントリリース > 設定
- 2 [ホーム画面ボタン]セクションで、**[カスタムラベルを使用する]**を選択し、ホーム画面に表示するテキストを入力します。
- 3 **[カスタムアイコンを使用する]**を選択し、ホーム画面に表示するイメージを参照し、**[アップロード]**をクリックします。
- 4 **[保存]**をクリックします。

設定ファイルをインポートまたはエクスポートする

設定ファイルをインポートすると、既存のアプリケーション設定が上書きされます。

1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。

アプリ > プリントリリース > 設定

2 [インポートとエクスポートの設定]をクリックします。

3 次のいずれかを実行します。

- 設定ファイルを参照し、[インポート]をクリックします。
- [エクスポート]をクリックします。

Lexmark クラウドサービス印刷管理 Web ポータルを使用する

Lexmark クラウド印刷管理ソリューションの設定に関する詳細については、『クラウド印刷管理設定ガイド』を参照してください。

Lexmark クラウドサービスダッシュボードにアクセスする

1 Web ブラウザを開き、**cloud.lexmark.com** と入力します。

メモ: Web サイトの言語を変更するには、ページの右上で言語を選択します。

2 E メールアドレスとパスワードを入力します。

メモ: システムにフェデレーションアクセスが設定されている場合は、会社のログインページにリダイレクトされます。

3 [ログイン]をクリックします。

使用可能なオプション

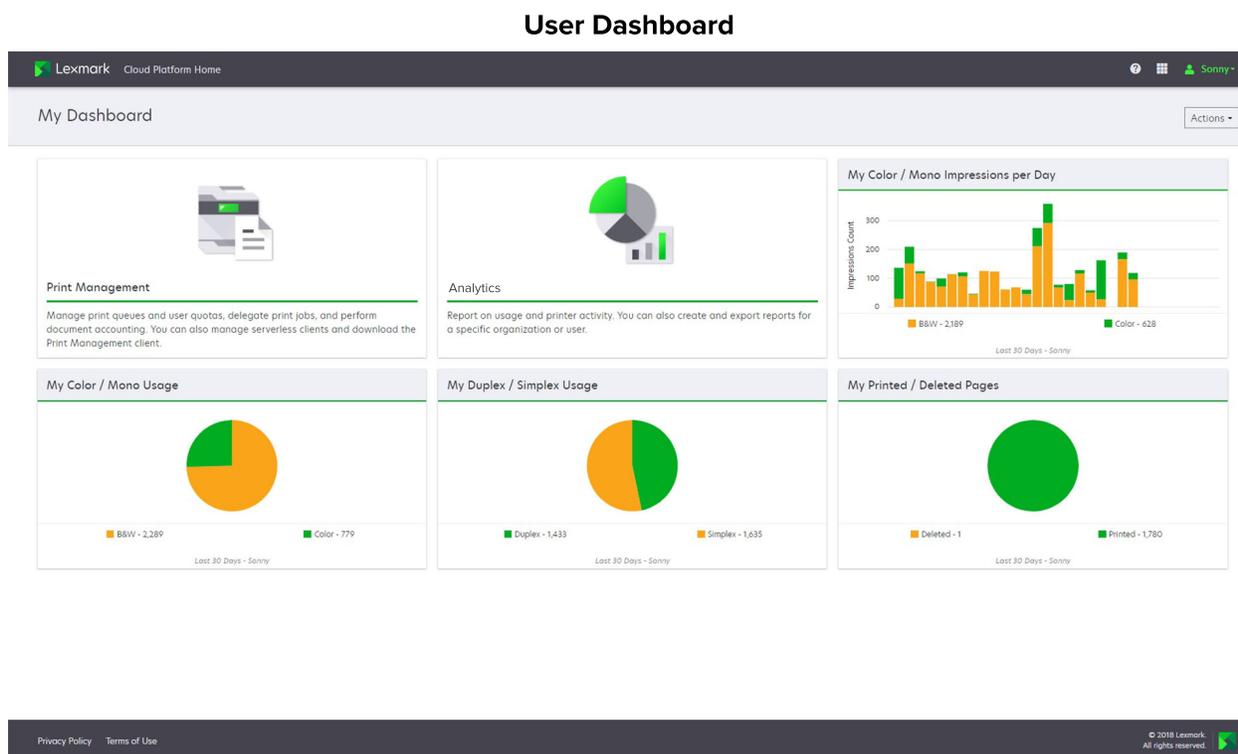
ユーザーアカウントに関連付けられている権限に応じて、Web ポータルカード一式がダッシュボードに表示されます。Web ポータルカードをクリックすると、選択した Web ポータルが、Web ブラウザの新しいタブで開かれます。

現在の Web ポータルから別の Web ポータルを開くには、ページの右上隅にある  をクリックします。

ダッシュボードを管理する

ダッシュボードから、Web ポータルおよび過去 30 日間の使用情報を含むカードにすばやくアクセスできます。ダッシュボードは最大 10 個まで作成およびカスタマイズでき、各ダッシュボードには最大 24 枚のカードを含めることができます。ダッシュボードの表示はカスタマイズできます。カードは追加、非表示、移動、または名前変更できます。

使用可能な Web ポータルとカードは、割り当てられているロールによって異なります。



ユーザーは、自分のプリンタ使用方法を表示することができます。

ダッシュボードの作成

- 1 ダッシュボードで[アクション]をクリックします。
- 2 [ダッシュボードを作成]をクリックします。
- 3 一意のダッシュボード名を入力します。
- 4 [作成]をクリックします。

メモ: 最大 10 個のダッシュボードを作成できます。

デフォルトのダッシュボードの設定

- 1 ダッシュボードの[ダッシュボード]ドロップダウンメニューをクリックし、デフォルトとして設定するダッシュボードを選択します。
- 2 [アクション] > [デフォルトに設定]をクリックします。
- 3 [デフォルトに設定]をクリックします。

メモ: デフォルトとして設定されているダッシュボードは削除できません。

ダッシュボードの名前の変更

- 1 ダッシュボードの[ダッシュボード]ドロップダウンメニューをクリックし、名前を変更するダッシュボードを選択します。
- 2 [アクション] > [ダッシュボードの名前の変更]の順にクリックします。

- 3 新しいダッシュボード名を入力します。
- 4 [名前の変更]をクリックします。

ダッシュボードの削除

- 1 ダッシュボードの[ダッシュボード]ドロップダウンメニューをクリックし、削除するダッシュボードを選択します。
- 2 [アクション] > [ダッシュボードを削除]の順にクリックします。
- 3 [ダッシュボードを削除]をクリックします。

カードの管理

- 1 ダッシュボードで[アクション]をクリックします。
- 2 以下のいずれかの手順を実行します。

カードの追加

メモ:

- 最大 24 枚のカードを追加できます。
- ユーザーが新しい Web ポータルへのアクセス権を得たとき、ダッシュボードビューは自動的に更新されません。Web ポータルカードを手動で追加する必要があります。

- a [カードの追加]をクリックします。
- b カードの種類を選択します。
- c カード名を更新します。
- d [カードの追加]をクリックします。

カードの編集

- a [カードの編集]をクリックします。
- b 以下のいずれかの手順を実行します。
 - カードを追加します。
 - カードのプロパティを編集します。
 - カードを移動します。
 - カードを削除します。

メモ: カードの編集時に別のダッシュボードに切り替えることができ、ダッシュボードで行われたすべての変更が保存されます。

- c [終了]をクリックします。

表示の変更

[表示を変更]メニューにマウスポインタを移動し、列数を選択します。

印刷の管理 Web ポータルにアクセスする

Web ブラウザを開き、Lexmark クラウドサービスのダッシュボードにアクセスして、次のいずれかを実行します。

- ダッシュボードで[印刷の管理]をクリックします。

メモ: ダッシュボードでカードが使用できない場合は、カードを追加します。(⇒ [「ダッシュボードを管理する」、27 ページ](#))

- 現在の Web ポータルから、ページの右上隅にある  をクリックし、[印刷の管理]をクリックします。

管理タスク

[管理]タブは、クラウド印刷管理の管理者のみが利用できます。この機能により、印刷ジョブの委任、E メール送信、数量制限、印刷ジョブの保持、印刷ジョブ履歴などを設定できます。

会社のポリシーを設定する

- 1 印刷管理 Web ポータルで、**管理 > 会社のポリシー**の順にクリックします。

- 2 [一般]セクションで、以下のいずれかを実行します。

- [印刷ジョブの委任を有効にする] - この機能を使用すると、ジョブをリリースするにあたって他のユーザーに印刷ジョブを委任することができます。詳細については、[「代理人を管理する」、35 ページ](#) を参照してください。
- [E メール送信を有効にする] - この機能を使用すると、ドキュメントをリリース用に Lexmark Cloud へ E メール送信できます。詳細については、[「E メールを使用して印刷ジョブを送信する」、38 ページ](#) を参照してください。
- [リリース前にコピー部数の変更を有効にする] - この機能を使用すると、リリース前に印刷ジョブのコピー部数を設定できます。この機能を無効化するには、チェックボックスをオフにします。
- [印刷して保持を有効にする] - この機能を使用すると、リリースされている間、印刷ジョブが印刷キューに保持されます。この機能を無効化するには、[印刷して保持を有効にする] をオフにします。
- [自動プリントリリースを有効にする] - この機能を使用すると、プリンタにログインした後、印刷キューにある印刷ジョブをすべて自動的にリリースできます。
- [印刷数量制限を有効にする] - この機能を使用すると、印刷数量制限を設定できます。会社の初期設定の数量割当を定義するか、カスタム数量割当を設定できます。

次のいずれかを選択します。

- [コストセンターまたは個人] - 数量割当を定義し、コストセンターまたは個人ユーザーに割り当てます。
- [部署または個人] - 数量割当を定義し、部署または個人ユーザーに割り当てます。
- [個人のみ] - 数量割当を定義し、個人ユーザーに割り当てます。

数量割当の定義の詳細については、[「数量割当を定義する」、31 ページ](#)を参照してください。

数量割当の割り当ての詳細については、[「数量割当を割り当てる」、32 ページ](#)を参照してください。

- 3 [印刷ジョブの保持]セクションで、リリースされたジョブとリリースされていないジョブが削除されるまでの時間を指定します。

- 4 [印刷ジョブ履歴]セクションで、印刷ジョブ履歴の期間を指定します。

メモ:

- [印刷ジョブ履歴]タブには印刷ジョブの履歴情報が表示されます。詳細については、[「印刷ジョブ履歴を表示する」、35 ページ](#) を参照してください。

- この設定では、送信された印刷ジョブの履歴を生成するときに含める日付を指定します。指定された期間は、分析 Web ポータルと関連付けされません。

5 [変更を保存する]をクリックします。

数量割当を定義する

数量割当の定義を作成し、特定の部署、コストセンター、または一部のユーザーに割り当てることができます。

この機能は、数量割当の割り当てが、会社のポリシーで有効になっている場合のみ使用できます(⇒ [「会社のポリシーを設定する」](#)、30 ページ)。

1 印刷管理 Web ポータルの[管理] > [数量割当の定義]をクリックします。

2 以下のいずれかの手順を実行します。

固定数量割当を設定する

- a [作成]をクリックして、一意の数量割当定義名を入力します。
- b [数量割当を指定]メニューで、[各月に同じ制限]を選択します。
- c 各月ごとの総計数量割当を指定します。
 - [無制限印刷を許可]
 - [カスタム数量割当を設定] - 印刷制限を指定します。
 - [すべての印刷を無効化]

メモ:

- カラー印刷制限を許可、禁止、設定することもできます。
- カラー印刷制限は、合計数量割当の一部です。カラー印刷制限に達するとカラーでは印刷できなくなりますが、モノクロ印刷に残りの合計数量割当を使用できます。

d [数量割当の定義を作成]をクリックします。

各月のカスタム数量割当を設定する

- a [数量割当を指定]メニューで、[各月にカスタム制限]を選択します。
- b 1 か月または複数の月を選択します。
- c [数量割当を設定]をクリックし、数量割当を指定します。
 - [無制限印刷を許可]
 - [カスタム数量割当を設定] - 印刷制限を指定します。
 - [すべての印刷を無効化]

メモ:

- カラー印刷制限を許可、禁止、設定することもできます。
- カラー印刷制限は、合計数量割当の一部です。カラー印刷制限に達するとカラーでは印刷できなくなりますが、モノクロ印刷に残りの合計数量割当を使用できます。

d [数量割当の定義を作成]をクリックします。

会社の初期設定の数量割当を設定する

初期設定の数量割当は、カスタム数量割当が部署、コストセンター、または個別のユーザーに割り当てられていない限り、会社内のすべてのユーザーに適用されます。カスタム数量割当は、初期設定の数量割当をオーバーライドします。

- a [初期設定の数量割当]の横にある  をクリックします。
- b 各月の固定数量割当またはカスタム数量割当を設定します。

数量割当を割り当てる

この機能は、数量割当の割り当てが、会社のポリシーで有効になっている場合のみ使用できます(⇒ [「会社のポリシーを設定する」](#)、30 ページ)。

- 1 印刷管理 Web ポータルの[管理] > [数量割当の割り当て]をクリックします。
- 2 以下のいずれかの手順を実行します。

メモ: 会社のポリシーにより、使用できるタブが異なる場合があります。ポリシーにより数量割当の割り当てが[個人のみ]に限定されている場合、他のタブは利用できません(⇒ [「会社のポリシーを設定する」](#)、30 ページ)。

コストセンターの数量割当を割り当てる

- a [コストセンター]タブで、[数量割当を割り当て]をクリックします。
- b コストセンターの名前を入力します。

メモ: コストセンター名は会社のアカウント管理のコストセンターと一致する必要があります。

- c 数量割当の定義を選択します。
- d [数量割当を割り当て]をクリックします。

部署の数量割当を割り当てる

- a [部署]タブで、[数量割当を割り当て]をクリックします。
- b 部署名を入力します。

メモ: コストセンター名は会社のアカウント管理のコストセンターと一致する必要があります。

- c 数量割当の定義を選択します。
- d [数量割当を割り当て]をクリックします。

ユーザーの数量割当を割り当てる

- a [個人]タブで、[数量割当を割り当て]をクリックします。

メモ: [個人]タブは、[コストセンターまたは個人]または[部署または個人]に数量割当を割り当てるようにポリシーが設定されている場合のみ使用できます。

- b ユーザーの E メールアドレスを入力します。
- c 数量割当の定義を選択します。
- d [数量割当を割り当て]をクリックします。

印刷キューを管理する

印刷キューは、以下の送信方法を使用してクラウド印刷管理に送信された印刷ジョブを表示します。

- **クラウド印刷管理** - 印刷ジョブは、Lexmark クラウド印刷キューに送信されます。
ユーザーは、以下のソースを使用して印刷ジョブを送信できます。
 - **Web** - ファイルは、印刷管理 Web ポータルに直接アップロードされます。
 - **LPMC** - 印刷ジョブはユーザーのワークステーションから、クラウド印刷管理用に設定された Lexmark 印刷管理クライアントを使用して送信されます。
 - **Chrome 印刷拡張機能** - 印刷ジョブは、Google Chrome Web ブラウザから送信されます。
 - **モバイル** - 印刷ジョブは、Lexmark モバイル印刷モバイルアプリケーションから送信されます。
 - **E メール** - 印刷ジョブは、Cloudprint@lexmark.com または Cloudprint.eu@lexmark.com へ送信されます。
- **ハイブリッド印刷管理** - 印刷ジョブはユーザーのワークステーションでローカルに保存され、Lexmark クラウド印刷キューには送信されません。印刷キューは、ワークステーションでリリース用に保持されている印刷ジョブを表示します。ワークステーションは、ハイブリッドモードでインストールされた Lexmark 印刷管理クライアントを使用してクラウド印刷管理と通信します。

メモ: 印刷キューでは、レイアウト、用紙、仕上げオプションを変更することもできます。ただし、送信方法、プリンタドライバ設定、およびドキュメントプロセッサ設定により、一部のオプションが利用できない場合があります。

- 1 印刷管理 Web ポータルの[印刷キュー]をクリックします。
- 2 [印刷キュー]のヘッダーをクリックします。
- 3 ユーザーを検索するか、選択します。
- 4 以下のいずれかの手順を実行します。

ファイルをアップロードする

- a [ファイルをアップロード]をクリックします。
- b 1 つ以上のファイルをドラッグするか、[ファイルを選択]をクリックして、ファイルを参照します。
- c [終了]をクリックします。

印刷ジョブを削除する

- a 1 つまたは複数のジョブを選択します。
- b [削除] > [印刷ジョブを削除]をクリックします。

特定の印刷ジョブに対する印刷設定を指定する

- a 印刷ジョブをクリックします。
- b 必要に応じて、[一般]セクションに印刷ジョブの説明を入力します。
- c 以下のいずれかの手順を実行します。

メモ: 送信方法、プリンタドライバ設定、およびドキュメントプロセッサ設定に応じて、一部のレイアウトや用紙、仕上げオプションが利用できない場合があります。

レイアウトを調整する

- [部数] - 印刷する部数。
- [ソート(1部ごと)] - 特にジョブを複数部印刷する場合に、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。

- [両面印刷] - 用紙の両面に印刷する場合は、用紙が短辺または長辺側で反転します。標準プリンタ設定を使用するには、[プリンタ設定を使用]を選択します。
- [ページ集約] - ドキュメントの複数ページが、用紙の片面に印刷されます。
- [原稿の向き - ページ集約] - 1 枚の用紙の片面に複数ページを印刷する(割り付ける)ときのページの向き。

用紙および仕上げオプションを調整する

- [用紙サイズ] - 用紙のサイズ。
- [用紙タイプ] - 用紙のタイプ。
- [排紙トレイ] - プリンタから排出された用紙の回収場所。
- [ホチキス] - 用紙をホチキス止めする位置。
- [ホールパンチ] - パンチする穴の数。
- [綴じ] - 用紙の綴じ方。

品質を変更する

カラーモードを選択します。

- d [変更を保存する]をクリックします。

すべての着信印刷ジョブに対する初期設定の印刷設定を指定する

- a [印刷の標準設定を設定]をクリックします。
b 以下のいずれかの手順を実行します。

メモ: 送信方法、プリンタドライバ設定、およびドキュメントプロセッサ設定に応じて、一部のレイアウトや用紙、仕上げオプションが利用できない場合があります。

レイアウトを調整する

- [部数] - 印刷する部数。
- [ソート(1部ごと)] - 特にジョブを複数部印刷する場合に、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。
- [両面印刷] - 用紙の両面に印刷する場合は、用紙が短辺または長辺側で反転します。標準プリンタ設定を使用するには、[プリンタ設定を使用]を選択します。
- [ページ集約] - ドキュメントの複数ページが、用紙の片面に印刷されます。
- [原稿の向き - ページ集約] - 1 枚の用紙の片面に複数ページを印刷する(割り付ける)ときのページの向き。

用紙および仕上げオプションを調整する

- [用紙サイズ] - 用紙のサイズ。
- [用紙タイプ] - 用紙のタイプ。
- [排紙トレイ] - プリンタから排出された用紙の回収場所。
- [ホチキス] - 用紙をホチキス止めする位置。
- [ホールパンチ] - パンチする穴の数。
- [綴じ] - 用紙の綴じ方。

品質を変更する

カラーモードを選択します。

- c [変更を保存する]をクリックします。

印刷管理 Web ポータルにファイルをアップロードする

- 1 印刷管理 Web ポータルの[印刷キュー]をクリックします。
- 2 [ファイルをアップロード]をクリックし、1 つ以上のファイルをドラッグするか、またはファイルを参照します。
- 3 [完了]をクリックします。

代理人を管理する

ユーザー代理人を表示および管理します。

代理人とは、別のユーザーのジョブ印刷を許可されているユーザーです。たとえば、管理アシスタントはエグゼクティブが送信した印刷ジョブを印刷できます。

この機能は、印刷ジョブの委任が、会社のポリシーで有効になっている場合のみ使用できます(⇒ [「会社のポリシーを設定する」](#)、30 ページ)。

メモ: 代理人は、別のユーザーによって送信されるすべての印刷ジョブを表示できます。ただし、代理人が印刷できるのは、クラウド印刷管理の印刷ジョブのみです。代理人はハイブリッド印刷管理の印刷ジョブを印刷できません。

- 1 印刷管理 Web ポータルの[代理人]をクリックします。
- 2 [代理人]のヘッダーをクリックします。
- 3 ユーザーを検索するか、選択します。
- 4 次のいずれかを実行します。

代理人を追加する

- a [追加]をクリックします。
- b ユーザーを選択します。
- c [代理人を追加]をクリックします。

代理人を削除する

- a 1 人または複数の代理人を選択します。
- b [削除]をクリックします。

印刷ジョブ履歴を表示する

メモ: この機能は、Print Release Management Document Accounting のロールが割り当てられている場合にのみ使用できます。詳細については、会社管理者にお問い合わせください。

Print Management Web ポータルの[印刷ジョブ履歴]をクリックします。

印刷ジョブ履歴には、以下の情報が含まれています。

- インプレッション - トナーを含む用紙の面。
- リリース元 - 印刷ジョブがリリースされるプリンタの IP アドレスを示します。
- ジョブ名

- **カラーモード** - 印刷ジョブがモノクロとカラーのどちらであることを示します。
- **両面印刷** - 印刷ジョブが用紙の両面に印刷されるかどうかを示します。
- **リリース** - 印刷ジョブがリリースされる日時を示します。

アプリケーションを使用する

印刷ジョブを送信する

コンピュータから印刷ジョブを送信する

次のいずれかを実行します。

ファイルの送信

- 1 ファイルまたは画像を開きます。
- 2 印刷オプションを選択し、プリントリリースキューを選択します。
- 3 [印刷]をクリックします。
- 4 メッセージが表示されたら、E メールアドレスとパスワードを入力します。

Eメールの送信

メモ: この機能は、ルールに応じて利用できます。ルール割り当ての詳細については、『Lexmark クラウドサービス管理者ガイド』を参照してください。

印刷キューサーバーの E メールアドレスを取得するには、管理者またはカスタマサポートセンターに連絡してください。

メモ: E メールに内容が含まれていることを確認します。

Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理拡張機能をダウンロードする

Chrome OS™ オペレーティングシステム(OS)を使用してクラウド印刷管理に印刷ジョブを送信するには、Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理拡張機能を事前に追加しておく必要があります。

- 1 印刷管理 Web ポータルの[クライアントのダウンロード]をクリックします。
- 2 [Chrome OS]セクションで、[Chrome ウェブストアで入手できます]をクリックします。
- 3 [サイトから移動する]をクリックします。
- 4 Google Chrome ブラウザを使用して、Chrome ウェブストアから Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理拡張機能を追加します。

Google Chrome ブラウザから印刷ジョブを送信する

メモ:

- Web ブラウザに「Google Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理」拡張機能を追加する必要があります。
- 「Google Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理」拡張機能の取得に関する詳細については、Lexmark の担当者にお問い合わせください。

- 1 Google Chrome ブラウザで、ファイル、画像、または Web ページを開きます。
- 2 印刷オプションを選択し、[Google Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理]を選択します。

- 3 必要に応じて印刷設定を変更します。
- 4 [印刷]をクリックします。

E メールを使用して印刷ジョブを送信する

この機能は、E メール送信が、会社のポリシーで有効になっている場合のみ使用できます(⇒ [「会社のポリシーを設定する」](#)、30 ページ)。

E メールクライアントから、E メールまたは添付ファイルを以下のアドレスに送信します。

- 北米のデータセンターのユーザーは、Cloudprint@lexmark.com
- 欧州のデータセンターのユーザーは、Cloudprint.eu@lexmark.com

印刷ジョブを管理する

- 1 プリンタのホーム画面で、[プリントリリース]をタッチします。
- 2 以下のいずれかの手順を実行します。

- リストを更新するには、[印刷]ボタンの横にある  をタッチし、[更新]をタッチします。
- ジョブを印刷した後もキューに保持したままにするには、1 つ以上のジョブを選択して[印刷]ボタンの横にある  をタッチし、[印刷して保持]をタッチします。
- 印刷ジョブ設定を変更するには、1 つのジョブを選択して[印刷]ボタンの横にある  をタッチし、[印刷設定の変更]をタッチします。以下のいずれかを実行します。

メモ: 送信方法、プリンタドライバ設定、ドキュメントプロセッサ設定に応じて、一部のレイアウトや用紙、仕上げオプションが利用できない場合があります。

- [設定]をタッチしてから、以下のいずれかを設定します。
 - [コピー部数]
 - [カラー]

メモ: 一部のファイル形式では、モノクロの印刷ジョブをカラーに変更できない場合があります。

 - [印刷面] - 印刷ジョブを用紙の片面のみまたは両面に印刷します。
- [仕上げオプション]をタッチし、以下のいずれかを設定します。
 - [ホチキス] - 印刷済みジョブをホチキスで留めます。
 - [ホールパンチ] - 印刷済みジョブに穴をパンチします。
- 印刷ジョブを削除するには、1 つ以上のジョブを選択して[印刷]ボタンの横にある  をタッチし、[削除]をタッチします。
- 数量割当の状態を表示するには、[印刷]ボタンの横にある  をタッチし、[数量割当]をタッチします。

印刷ジョブをリリースする

- 1 プリンタのホーム画面で、[プリントリリース]をタッチします。
- 2 1つ以上の印刷ジョブを選択します。

メモ: 委任されたジョブを印刷するには、必要に応じて  をタッチして、ユーザー名を選択してから印刷ジョブを選択します。

- 3 必要に応じて印刷設定を変更します。[印刷]ボタンの横にある  をタッチし、[印刷設定の変更]をタッチし、以下のいずれかを実行します。

メモ: 送信方法、プリンタドライバ設定、ドキュメントプロセッサ設定に応じて、一部のレイアウトや用紙、仕上げオプションが利用できない場合があります。

- [設定]をタッチしてから、以下のいずれかを設定します。
 - [コピー部数]
 - [カラー]
 - [印刷面] - 印刷ジョブを用紙の片面のみまたは両面に印刷します。
- [仕上げオプション]をタッチし、以下のいずれかを設定します。
 - [ホチキス] - 印刷済みジョブをホチキスで留めます。
 - [ホールパンチ] - 印刷済みジョブに穴をパンチします。

- 4 [印刷]をタッチします。

問題に対処する

アプリケーションエラー

次の手順を 1 つ以上実行します。

診断ログを確認する

- 1 Web ブラウザを開き、「IP/se」と入力します(ここで、「IP」は、プリンタの IP アドレスです)。
- 2 [組み込みソリューション] > [ログファイル]をクリックします。
- 3 ログを分析し、問題を解決します。

Lexmark 印刷管理クライアントログを確認する

Lexmark 印刷管理クライアントイベントのログギングを有効にするには、Lexmark 印刷管理クライアントの設定ファイル内の Logger 要素を修正します。

Windows オペレーティングシステムの場合

```
<Logger>
  <LogFilePath>C:\ProgramData\LPMC\lpmc.log</LogFilePath>
  <LoggingEnabled>true</LoggingEnabled>
</Logger>
```

メモ: 詳細については、[「Windows オペレーティングシステム\(OS\)用の設定ファイルを理解する」、11 ページ](#)を参照してください。

Mac オペレーティングシステムのソフトウェアの場合

```
<Logger>
  <LogFilePath>/var/tmp/lpmc.log</LogFilePath>
  <LoggingEnabled>true</LoggingEnabled>
</Logger>
```

メモ: 詳細については、[「Mac OS オペレーティングシステム\(OS\)ソフトウェアの設定ファイルを理解する」、17 ページ](#)を参照してください。

- ログ記録を有効にするには LoggingEnabled の値を **true** にします。より詳細なログを記録するにはこの値を **debug** にします。
- ログファイルを参照するには、LogFilePath で指定されたフォルダに移動します。ログを分析し、問題を解決します。

メモ: LoggingEnabled の値を **false** に設定するとログ記録はオフになりますが、一部の重大なエラーは記録されます。

アプリケーションへのパブリックアクセスの制限を確認する

- 1 EWS で、[設定] > [セキュリティ] > [ログイン方式]をクリックします。
- 2 [パブリック]セクションで、[権限を管理]をクリックします。

- 3 [アプリ]を展開し、[プリントリリース]をクリアします。
- 4 [保存]をクリックします。

プリントリリースにアクセス制御が付与されていることを確認する

クラウド認証またはカード認証を使用している場合は、次の手順を実行します。

- 1 EWS で、[設定] > [セキュリティ] > [ログイン方式]をクリックします。
- 2 [追加のログイン方式]セクションからアプリケーションの横にある[権限を管理]をクリックします。
- 3 グループを選択し、[アプリ]を展開し、[プリントリリース]を選択します。
- 4 [保存]をクリックします。

Lexmark 担当者に問い合わせる

LDC ファイルでのインストールが動作しない

以下の方法をいくつか試します。

正しいファイル名を使用する

インストール中、LDC ファイルは特定のファイル名を検索します。

以下のファイル名を使用します。

クラウド印刷管理印刷キューには、**LPMSaaSPrintQueueConfiguration.Idc**

ハイブリッド印刷管理印刷キューには、**LPMServerlessPrintQueueConfiguration.Idc**

印刷キューに正しい名前を使用していることを確認する

LDC 構成設定では、印刷キューには以下の値を使用する必要があります。

```
<PrinterObject value="Cloud Print Management - PCLXL"></PrinterObject>
```

プリンタプロファイルとプリンタ機種には、以下の一般的な値を使用することもできます。

```
<PrinterProfile name="Lexmark Universal v2" version="1.0">  
<PrinterModel value="Lexmark Universal v2"></PrinterModel>
```

ジョブを印刷できない

以下の方法をいくつか試します。

数量割当が十分であることを確認する

印刷ジョブのページ数を減らす

[ネットワーク]と[ソケットのタイムアウト]の値を増やす

UseSSL の値が True に設定されていることを確認する

HTTPS を使用する場合は、設定ファイルの UseSSL の値が True に設定されていることを確認します。

ジョブを印刷しているように見えるが印刷結果が何もない

以下の方法をいくつか試します。

B/W 印刷とカラー印刷設定が有効になっていることを確認する

クラウド認証またはカード認証を使用している場合は、以下の手順を実行します。

- 1 EWS で、[設定] > [セキュリティ] > [ログイン方式]をクリックします。
- 2 [追加のログイン方式]セクションで、アプリケーションの横にある[権限を管理]をクリックします。
- 3 グループを選択し、[機能アクセス]を展開します。
- 4 [B/W 印刷]および[カラー印刷]を選択します。
- 5 [保存]をクリックします。

Lexmark 担当者にお問い合わせる

ライセンスエラー

Lexmark 担当者へのお問い合わせ

Lexmark ハイブリッド印刷管理のトラブルシューティング

ジョブがプリントリリースキューに表示されない

以下の方法をいくつか試します。

印刷ジョブを印刷キューに送信したことを確認する

印刷ジョブを送信するときに使用したユーザーアカウントが、プリントリリース対応のプリンタにログインしているアカウントと同じであることを確認する

詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

Lexmark ハイブリッド印刷管理プリントリリースが、印刷ジョブの送信先のプリンタにインストールされていることを確認する

詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

コンピュータとプリンタが同じネットワークに接続していることを確認する

詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

プロキシ接続を確認する

すべての接続がプロキシを経由するように設定されている場合は、**[プロキシを使用]**設定を有効にします(⇒[「サーバーレス\(Web\)設定を構成する」](#)、24 ページ)。

Active Directory 属性の読み取りおよび書き込み権限がユーザーに付与されていることを確認する

詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

Lexmark 印刷管理クライアントのポート番号への、ファイアウォールの例外を追加する

ファイアウォールによって、プリンタとワークステーションの間の通信がブロックされることがあります。以下の点を確認します。

- Windows オペレーティングシステム(OS)のワークステーションに、Windows 以外のファイアウォールがインストールされている。
- Mac OS オペレーティングシステム(OS)ソフトウェアのワークステーションに、Mac 以外のファイアウォールがインストールされている。

Lexmark 印刷管理クライアントの初期設定のポート番号は **9443** です。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

Lexmark 印刷管理クライアントがインストールされているコンピュータへのアクセス権がユーザーに付与されていることを確認する

メモ: 以下の手順は、Windows オペレーティングシステム(OS)のユーザーのみを対象としています。

- 1 Lexmark 印刷管理クライアントがインストールされているコンピュータで、管理者としてコマンドプロンプトを実行し、「**secpol.msc**」と入力します。
- 2 **[セキュリティ設定]**メニューで、**[ローカルポリシー]** > **[ユーザー権利の割り当て]** > **[ネットワーク経由でコンピュータへアクセス]**をクリックします。

- 3 セキュリティポリシーを初期設定値に戻すか、ユーザーまたはグループを手動でポリシーに追加します。

メモ: セキュリティポリシーがドメイングループポリシーによって管理されている場合は、ドメイングループポリシーレベルで追加してください。そうしないと、次にグループポリシーが変更されるときに変更内容が上書きされます。

- 4 [適用]をクリックします。

お使いのプリンタで Kerberos が構成されていることを確認する

詳細については、[「Kerberos ログイン方式を作成する」](#)、22 ページを参照してください。

Lexmark 担当者に問い合わせる

ジョブを取得できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

Active Directory からのアカウントが otherLoginWorkstations 属性に対する書き込み権限を持っていることを確認します

詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

プリンタで使用されているプロキシの設定を削除します

詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

Lexmark 印刷管理クライアントとプリンタが同じネットワークに接続されていることを確認します

詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

Lexmark 印刷管理クライアントがスリープモードまたは休止モードになっていないことを確認します

詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

プリンタから印刷ジョブを送信しているユーザーが Lexmark 印刷管理クライアントにログインしているユーザーと同じユーザーであることを確認します

詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

プリンタでプリントリリースにアクセスするときに、Lexmark プリントキャプチャサービスと Lexmark プリントリリースサービスが実行されていることを確認します

カードを使用するログイン方式を使用するときに、Active Directory および Lexmark 印刷管理クライアントで管理者権限を持っているユーザーアカウントを使用したことを確認します

詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

NTP が有効になっていることを確認します

- 1 Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。
メモ: [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。
- 2 [設定]または[構成設定]をクリックし、[セキュリティ] > [日時を設定]をクリックします。
- 3 [NTP を有効化]を選択します。
- 4 [適用]をクリックします。

プリンタの時刻が Kerberos KDC の時刻と一致していることを確認します**認証機関用に作成されたパスワードが正しいことを確認します**

詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

カード認証およびプリントリリース用に設定されたサービスアカウントのユーザー名が Lexmark 印刷管理クライアントの設定ファイル内のユーザー名と一致していることを確認します

カード認証の詳細については、『カード認証管理者ガイド』を参照してください。

Lexmark 印刷管理クライアントの設定の詳細については、[「Lexmark 印刷管理クライアントをインストールする」](#)、[10 ページ](#)を参照してください。

[プリントリリース]で設定されている HTTP または SSL ポート番号が Lexmark 印刷管理クライアントの設定ファイルで設定されているポート番号に一致していることを確認します

詳細については、[「Windows オペレーティングシステム\(OS\)用の設定ファイルを理解する」](#)、[11 ページ](#)を参照してください。

Lexmark 印刷管理クライアントがインストールされているコンピュータへのアクセス権がユーザーに付与されていることを確認します

- 1 Lexmark 印刷管理クライアントがインストールされているコンピュータから、管理者としてコマンドプロンプトを実行し、「secpol.msc」と入力します。
- 2 [セキュリティ設定]メニューで、[ローカルポリシー] > [ユーザー権利の割り当て] > [ネットワーク経由でコンピュータへアクセス]をクリックします。
- 3 セキュリティポリシーをデフォルト値に設定するか、ユーザーまたはグループをポリシーに手動で追加します。
メモ: ドメイングループポリシーの設定でポリシーを管理する場合は、ドメイングループポリシーレベルでそれらを追加します。そのようにしないと、次にグループポリシーが変更されるときにこの変更が上書きされます。
- 4 [適用]をクリックします。

Lexmark 担当者に問い合わせる

印刷ジョブの読み込みに時間がかかる

次の手順を 1 つ以上実行します。

ネットワークスイッチが半二重に設定されていないことを確認します

印刷ジョブを含むワークステーションの電源がオンであることを確認する

電源がオフのワークステーションにアプリケーションが接続しようとしている場合があります。アプリケーションは、ワークステーションへの通信を停止する前にタイムアウトが 3 回発生するまで待ちます。

Lexmark 担当者に問い合わせる

印刷に時間がかかる

次の手順を 1 つ以上実行します。

ネットワークスイッチが半二重に設定されていないことを確認します

Lexmark 担当者に問い合わせる

ジョブの印刷が終了しない

次の手順を 1 つ以上実行します。

プリンタがネットワークに接続されていることを確認する

もう一度印刷ジョブをリリースする

Mac コンピュータを使用している場合に Lexmark 印刷管理クライアントに接続できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

ネットワークに接続されているコンピュータに、ユーザーがログインしているかどうか確認する

一部の Mac コンピュータは、電源オン前およびユーザーのログイン後は、ネットワークに接続できません。Lexmark 印刷管理クライアントに接続するには、ネットワーク接続が必要です。

Lexmark 担当者に問い合わせる

Lexmark クラウド印刷管理のトラブルシューティング

印刷管理 Web ポータルにアクセスできない

次の手順を 1 つ以上実行します。

ユーザーロールが適切に割り当てられていることを確認します

詳細については、会社管理者にお問い合わせください。

Lexmark カスタマサポートセンターにお問い合わせください

印刷管理 Web ポータルで一部の設定を使用できない

必要な権限を持っているか確認します

ロール割り当ての詳細については、『Lexmark クラウドサービス管理者ガイド』を参照してください。

E メールを印刷キューサーバーに送信できない

E メールアドレスが正しいことを確認します

必要な権限を持っているか確認します

ロール割り当ての詳細については、『Lexmark クラウドサービス管理者ガイド』を参照してください。

Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理拡張機能を使用して印刷ジョブを送信する際にエラーが表示される

資格情報が正しいことを確認する

通知

版通知

2021 年 4 月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

本製品の使用に関する Lexmark のプライバシーポリシーの詳細については、www.lexmark.com/privacy にアクセスしてください。

消耗品およびダウンロードについては、www.lexmark.com にアクセスしてください。

© 2016 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

商標

Lexmark および Lexmark ロゴは、米国およびその他の国における Lexmark International, Inc. の商標または登録商標です。

Mac and Mac OS are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

Google Chrome および Chrome OS は、Google LLC の商標です。

その他すべての商標は、それぞれの所有者の財産です。

ライセンスに関する通知

この製品に関連するライセンスに関するすべての通知は、アプリケーションパッケージまたは Lexmark サポートサイトから表示できます。

索引

アルファベット

Active Directory
ログイン方式を作成する 22
Active Directory ドメイン
接続 16
Active Directory ドメインに接続する 16
Active Directory ログイン方式を作成する 22
E メールを印刷キューサーバーに送信できない 47
E メールを使用して印刷ジョブを送信する 38
Kerberos
ログイン方式を作成する 22
Kerberos ログイン方式を作成する 22
LDC ファイルを使用したインストールが機能していません 41
Lexmark 印刷管理クライアント
Mac ワークステーションを使用している場合に接続できない 46
カスタマイズ 9
設置 10
ダウンロード 9
ログアウト 10
Lexmark 印刷管理クライアントからログアウトする 10
Lexmark 印刷管理クライアントパッケージをカスタマイズする 9
Lexmark 印刷管理クライアントをインストールする 10
Lexmark 印刷管理クライアントをダウンロードする 9
Lexmark 印刷管理サーバーレスのジョブがプリントリリースキューに表示されない 43
Lexmark クラウド印刷管理 for Chrome 拡張機能
印刷ジョブを送信する際にエラーが表示される 47
ダウンロード 37
Lexmark クラウド印刷管理 for Chrome 拡張機能を使用して印刷ジョブを送信する際にエラーが表示される 47

Lexmark クラウド印刷管理 for Chrome 拡張機能をダウンロードする 37
Lexmark クラウドサービスのダッシュボード
アクセス 27
Lexmark クラウドサービスのダッシュボードにアクセスする 27
Mac の設定ファイル 17
Mac の設定ファイル例 17
Mac ワークステーションを使用している場合に Lexmark 印刷管理クライアントに接続できない 46
SaaS
設定 25
SaaS を設定する 25
Web ブラウザ
印刷ジョブを送信する 37
Web ブラウザから印刷ジョブを送信する 37
Web ポータルにアクセスする
印刷の管理 30
Windows の設定ファイル 11
Windows の設定ファイル例 11

あ行

アプリケーションアイコンをカスタマイズする 25
アプリケーションエラー 40
印刷管理 Web ポータルで一部の設定を使用できない 47
印刷管理 Web ポータルにアクセスできない 47
印刷管理 Web ポータルにファイルをアップロードする 35
印刷キュー
管理する 33
印刷キューサーバーに E メールを送信する 37
印刷キューサーバーにファイルを送信する 37
印刷キューを管理する 33
印刷ジョブ
E メールで送信する 38
Web ブラウザから送信する 37
キューから削除する 38
コンピュータから送信する 37
設定を変更する 38

ダウンロード 33
リリース 38, 39
印刷ジョブの読み込みに時間がかかる 46
印刷ジョブ履歴
表示 35
印刷ジョブ履歴を表示する 35
印刷ジョブを削除する 38
印刷ジョブをダウンロードする 33
印刷ジョブをリリースする 38, 39
印刷制限 31
印刷設定
設定 33
変更 38
印刷設定を設定する 33
印刷に時間がかかる 46
印刷の管理
アクセス 30
ファイルをアップロードする 35
印刷を制限する 31

か行

会社のポリシー
設定 30
会社のポリシーを設定する 30
概要 6
カスタマイズ
アプリケーションアイコン 25
カード
移動 27
削除 27
追加する 27
編集する 27
カードを移動する 27
カードを削除する 27
カードを追加する 27
カードを編集する 27
コンピュータから印刷ジョブを送信する 37

さ行

サーバーレス Active Directory
設定 24
サーバーレス Active Directory を設定する 24
サーバーレス Web
設定 24
サーバーレス Web を設定する 24

使用可能なオプション 27
詳細設定を構成する 25
ジョブの印刷が終了しない 46
ジョブを印刷しているように見える
が印刷が出力されない 42
ジョブを印刷できない 42
ジョブを取得できない 44
数量制限
 定義 31
 割り当て 32
数量制限の定義
 作成 31
数量制限の割り当て 32
数量制限を定義する 31
設定
 詳細設定 25
設定ファイル
 インポートまたはエクスポート 26
設定ファイルをインポートする 26
設定ファイルをエクスポートす
る 26

た行

代理人
 管理する 35
 追加する 35
 取り外し 35
代理人を管理する 35
代理人を削除する 35
代理人を追加する 35
ダッシュボード
 管理する 27
ダッシュボードビュー
 変更 27
ダッシュボードビューを変更す
る 27
ダッシュボードを管理する 27
チェックリスト
 展開の準備状況 7
展開の準備状況チェックリスト 7

な行

内蔵 Web サーバー
 アクセス 24
内蔵 Web サーバーにアクセスす
る 24

は行

ファイル
 アップロード 33
ファイルをアップロードする 33

変更履歴 4

ま行

問題に対処する
 E メールを印刷キューサーバーに
 送信できない 47
 LDC ファイルを使用したインスト
 ールが機能していません 41
 Lexmark クラウド印刷管理 for
 Chrome 拡張機能を使用して印
 刷ジョブを送信する際にエラー
 が表示される 47
 Lexmark 印刷管理サーバーレス
 のジョブがプリントリリースキュー
 に表示されない 43
 Mac ワークステーションを使用し
 ている場合に Lexmark 印刷管
 理クライアントに接続できな
 い 46
 アプリケーションエラー 40
 印刷管理 Web ポータルにアクセ
 スできない 47
 印刷に時間がかかる 46
 印刷管理 Web ポータルで一部
 の設定を使用できない 47
 印刷ジョブの読み込みに時間が
 かかる 46
 ジョブの印刷が終了しない 46
 ジョブを印刷しているように見える
 が印刷が出力されない 42
 ジョブを印刷できない 42
 ジョブを取得できない 44
 ライセンスエラー 42

や行

ユーザーキュー
 表示 33
ユーザーキューを表示する 33

ら行

ライセンスエラー 42
ログイン方式
 Active Directory 方式を作成す
 る 22